

第3章

SSHオープンクラス

今年度のオープンクラスウィークは、新型インフルエンザによる学級閉鎖の影響により、例年よりおそい開催となり、さらに一日だけの公開となった。中等教育研究センター主催のもとに、全学の教職員に呼びかけて授業公開を実施した。以下の文章は、中等教育研究センターの案内文である。

オープンクラスへのお誘い

2005年より全学に向けて開催を始めました附属学校オープンクラスは、皆様にたいへん好評をいただき、附属学校の恒例行事となりました。第9回目の今年は、新型インフルエンザによる学級閉鎖などの影響により12月の開催とずれ込んでしまいました。昨年度までは、3日間の公開としてきましたが、今年度に限り2009年12月8日の1日間の開催にしたいと存じます。

附属学校は、総合研究大学における附属中・高等学校として、高等教育を充実させるために必要な中等教育改善に関する実験的研究開発に取り組んでいます。10年以上前から実践を積み重ねてきた独自の総合的学習「総合人間科」をはじめ、2000（平成12）年に国立附属では唯一の「併設型中高一貫校（中学各学年2クラス、高校各学年3クラス）となってからは、「新教科群」や「選択プロジェクト」など特色ある授業を展開するとともに、各部署の先生方のご協力を得ながら「学びの杜・学術コース」をはじめ、大学との連携をいっそう追求しています。また2005年度以降、高校での学びがどのように大学の学びと接続するかという課題に関して、実践研究を進めております。2006年には附属学校として3冊目の著作『学びをつなぎ未来を拓く』（黎明書房）を刊行いたしました。現在は、名古屋大学と共同してスーパーサイエンスハイスクール（SSH）プログラムを継続中です。

ぜひこの機会に附属学校においでいただき、授業を通じて新たな教育の取り組みや中・高校生たちの活動を実際にご覧いただきたいと思っております。ご指導のほどよろしくお願いいたします。

教育発達科学研究科附属中等教育研究センター
松下 晴彦

《スケジュール》

1. 日程：12月8日（火）

2. 公開授業について

(1)12月8日（火曜日）は、午前9時40分（2限目）～12時35分（4限目）までのSLPⅡ（新教科群）の授業を公開いたします。

《特色ある授業（平成21年度）》

SSH（スーパーサイエンスハイスクール）プロジェクトです。

●SLPⅡ（サイエンス・リテラシー・プロジェクトⅡ） 新教科群

3人の教員によるチームティーチングと名古屋大学教員との連携授業

高校1年「自然と科学」

理科・数学・社会科の教員による授業

高校2年「地球市民学－共生と平和の科学」

理科・家庭・英語の教員による授業

《スケジュール表》

日 程	12月8日（火）
2限 9：40～10：30	SLPⅡ 自然と科学 新教科群（高1A） SLPⅡ 共生と平和の科学 新教科群（高2A）
3限 10：45～11：35	SLPⅡ 自然と科学 新教科群（高1C） SLPⅡ 共生と平和の科学 新教科群（高2B）
4限 11：45～12：35	SLPⅡ 自然と科学 新教科群（高1B） SLPⅡ 共生と平和の科学 新教科群（高2C）

※SLPⅡ 新教科群（高1A）（高1B）（高1C）、（高2A）（高2B）（高2C）は同じ内容です。

一日の開催と新型インフルエンザを考慮してか、今回は5名の参加者にとどまった。